

災害対策  
教育センター  
根本昌宏 監修

# SAFE

Safety Accessory for FUBUKI Emergency

## 暴風雪車内対策キット



フルキットの商品内容

**【フルキット商品内容】**

車内活用手順書、カイロ、足裏カイロ、マスク、目出し帽子、耐寒性ミトン、簡易寝袋、ようかん、携帯トイレ、圧縮下着、圧縮軍手とタオル、ゴミ袋、手回し充電機能付・ライト・AM/FM ラジオ、毛布、-10℃タイプ冬用寝袋

**【セミキットM】**

-10℃タイプ冬用寝袋を除く

**【セミキットS】**

毛布、-10℃タイプ冬用寝袋を除く

※パッケージは収納袋・マニュアルが付属しております。

※予告なく商品の内容が変更される場合があります。

※SAFEキットはフルキットを標準推奨しております。

セミキットSを購入される場合は

毛布及び-10℃タイプ冬用寝袋を、

セミキットMを購入される場合は

-10℃タイプ冬用寝袋を必ずご用意

ください。



- フルキット ▶ 20,000円(税別)
- セミキットM ▶ 15,000円(税別)
- セミキットS ▶ 12,800円(税別)

※送料につきましては、発送する数量により異なりますので、御見積致します。

**【消耗品・補充商品】**

<p>200円</p> <p>カイロ</p>	<p>500円</p> <p>ようかん</p>	<p>800円</p> <p>簡易寝袋</p>	<p>500円</p> <p>携帯トイレ</p>
<p>100円</p> <p>足裏カイロ</p>	<p>200円</p> <p>マスク</p>	<p>300円</p> <p>圧縮軍手とタオル</p>	<p>1,200円</p> <p>圧縮下着 (男性・女性用あり)</p>

※すべて税別



学校法人 日本赤十字学園  
**日本赤十字北海道看護大学**  
 Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing  
 災害対策教育センター



**株式会社 小柳中央堂**

お問合せ：TEL 0157-36-7111 FAX 0120-36-7333

本キットは暴風雪が落ち着くまで車内で緊急対応するためのものです。生命を保証するものではありませんので、十分にご注意ください。暴風雪車内対策キット「SAFE」は、日本赤十字北海道看護大学で実施した厳冬期災害演習をもとにパッケージ化した共同研究開発品です。

# 開発ヒストリー

History of development

2013年3月に北海道道東地域を襲った暴風雪では、車両立ち往生等で尊い命を9名失う惨事となりました。さらに翌年2月には、関東甲信越地方でも大雪によって車両に伴う一酸化炭素中毒が疑われる惨事を生じています。これらの事故を防ぐために事前警報を含めた積極的な情報提供と道の駅やコンビニエンスストアを一時的な避難場所として使用するなどの取り組みが進められています。

自動車は一酸化炭素を持続的に排出しています。通常走行時はこの一酸化炭素が問題になることはありません。しかしマフラーが塞がり、外気導入が妨げられることによって致命的な一酸化炭素が車内に貯留することが明らかになっています。また暴風雪に伴うホワ



イトアウトの発生時に車外に出た場合、前後左右の方向感覚を失い、車両から数メートル離れただけで元に戻ることができなくなります。よって暴風雪時には外出しないことが原則です。しかし万が一外出して立ち往生してしまった場合には車内でエンジンを停止し寒さに耐えて救助を待つことが必要となります。

このような背景を踏まえ、私たちは2014年1月から3年間にわたり厳冬の車両立ち往生を想定した演習を実施してきました。まず、マフラーが塞がると仮定し、エンジンを停止した車両に待機し、車内がどのような寒冷環境下となるかを実証しました。その上で、どのような資材を用いることで低体温症やエコノミークラス症候群を防ぐことができるのかを検討しました。

本キットの手順書に詳述していますが暴風雪の車内の対応は、①マフラーが塞がりそうな時はエンジンを切ること。②汗をかかないように（濡れないように）しながら最低限の暖をとること。③携帯電話の充電を切らず



情報を受信・発信すること。④灯りを確保すること。⑤カロリーを摂取しつづけること。の5つが柱になります。一つひとつの資材の使用にはコツがあります。必ず事前に手順書を読み理解してから使用してください。

気象台から「数年に一度の猛吹雪のおそれ」の警報が出された時には、外出をしない常勤力が降雪地域に不可欠です。このキットの出番がないことが私たちの希望です。しかし万が一車両立ち往生に遭遇してしまったときには、積極的に本キットを活用してください。また、車両立ち往生で困難に遭遇している方に救援物資として本キットを提供いただくこともご検討いただければ幸いです。本キットが冬の安全「SAFE」につながることを強く願います。

## Profile

根本昌宏(ねもとまさひろ)  
日本赤十字北海道看護大学  
看護薬理学 教授  
災害対策教育センター  
副センター長



## 暴風雪車内対策キット「SAFE」購入申込書

購入先	<input type="checkbox"/> 株式会社小柳中央堂	<input type="checkbox"/> 販売店： _____
貴社名	_____	ご担当者名 _____
ご住所	_____	ご連絡先 _____
購入数	<input type="checkbox"/> フルキット 男性 ( _____ セット) 女性 ( _____ セット)	
	<input type="checkbox"/> セミキットM 男性 ( _____ セット) 女性 ( _____ セット)	
	<input type="checkbox"/> セミキットS 男性 ( _____ セット) 女性 ( _____ セット)	
搭載予定車両	<input type="checkbox"/> 営業車両 _____ セット	<input type="checkbox"/> 運送車両 _____ セット
	<input type="checkbox"/> 自家用車両 _____ セット	<input type="checkbox"/> その他 _____ セット

SAFEキットはフルキットを標準推奨しております。セミキットMを購入の際には寝袋を、セミキットSを購入の際には毛布と寝袋をご用意してください。

### 個人情報の利用目的について

当社は、お客様のプライバシーを厳守いたします。  
お客様より収集させていただいた個人情報を、お客様の承諾を得ることなく第三者に提供、開示することは一切いたしません。